

経営比較分析表（平成28年度決算）

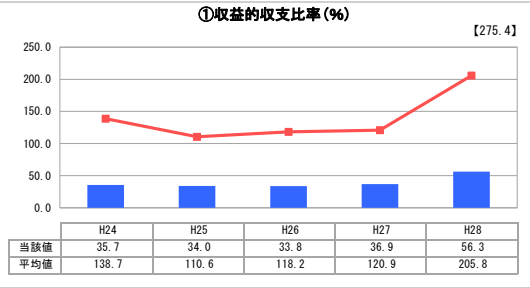
奈良県奈良市 奈良市営ＪＲ奈良駅第２駐車場

| 業務名 | 業種名 | 事業名 | 類似施設区分 | 管理者の情報 |
|-------------|---------|-----|-------------|--------|
| 法非適用 | 駐車場整備事業 | - | A 2 B 1 | 非設置 |
| 自己資本構成比率(%) | 種類 | 構造 | 建設後の経過年数(年) | |
| 該当数値なし | 都市計画駐車場 | 地下式 | 19 | |

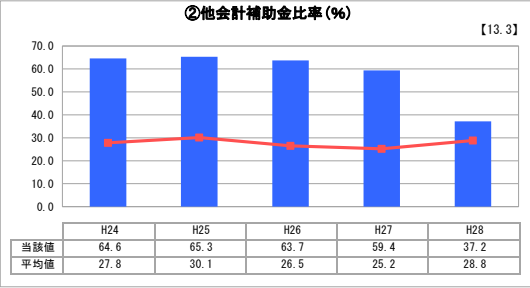
| 立地 | 周辺駐車場の需給実態調査 | 駐車場使用面積(㎡) |
|---------|----------------|------------|
| 駅 | 無 | 9,910 |
| 収容台数(台) | 一時間当たりの基本料金(円) | 指定管理者制度の導入 |
| 189 | 300 | 代行制 |

| グラフ凡例 |
|----------------|
| ■ 当該施設値（当該値） |
| — 類似施設平均値（平均値） |
| 【】 平成28年度全国平均 |

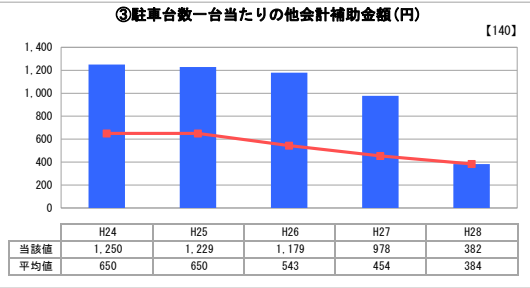
1. 収益等の状況



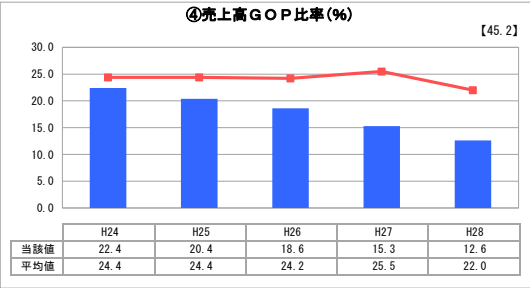
「経常損益」



「他会計補助金割合」

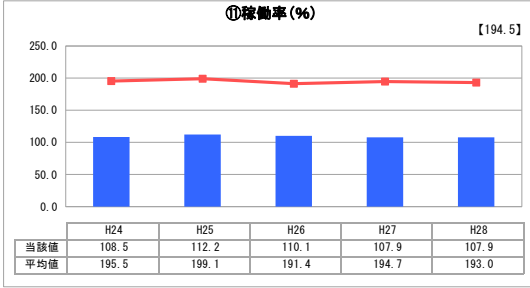


「他会計補助金額」

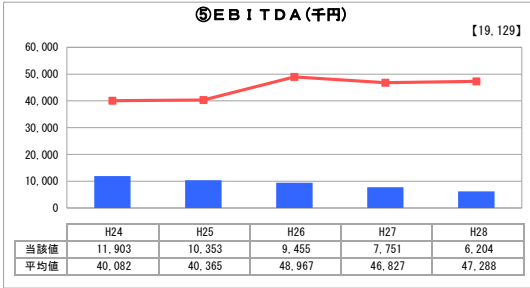


「売上高に対する営業総利益」

3. 利用の状況



「施設の効率性」



「減価償却前営業利益」

2. 資産等の状況

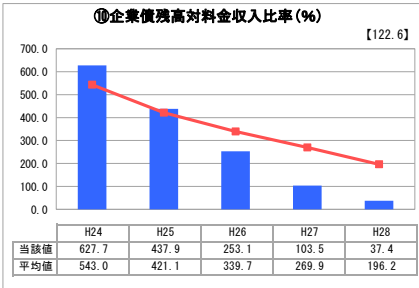


「施設全体の減価償却の状況」

| ⑦敷地の地価(千円) |
|--------------|
| 1,863,299 |
| ⑧設備投資見込額(千円) |
| 19,000 |



「累積欠損」



「債務残高」

分析欄

1. 収益等の状況について
建設より年数が経ち、維持補修などの管理経費が上昇傾向であり、GOPをはじめとした収益が、他市の類似施設に比べて、低くなっている。

2. 資産等の状況について
市債の償還は、平成30年度で終了予定であり、その後は維持管理補修などの設備投資がかかるものの、新たに市債を借りない範囲で対応予定である。

3. 利用の状況について
駅前駐車場という立地に恵まれている状況だが、周辺に民間の駐車場が多くあることもあり、他市の類似施設よりも稼働率が低いため、利用客の増加策や民間売却案などを検討する必要がある。

全体総括
収支の状況は他市の類似施設と比べて良くないが、平成30年度に市債の償還が終わり、市からの補助金の受け入れ額が減る予定のため、今後は、それ以外の指定管理料をはじめとした収益的収支面での見直しを行い、補助金の縮減を図っていく。